

信濃町商工会管内景気動向

【第IV四半期(R4年1月～3月)】調査報告書

調査の趣旨

企業を取り巻く経営環境の変化に対応する為、地域産業振興施策と事業者支援施策の為景気動向について調査を実施

調査方法

期間：2022年4月11日～4月30日

対象：信濃町商工会会員311人

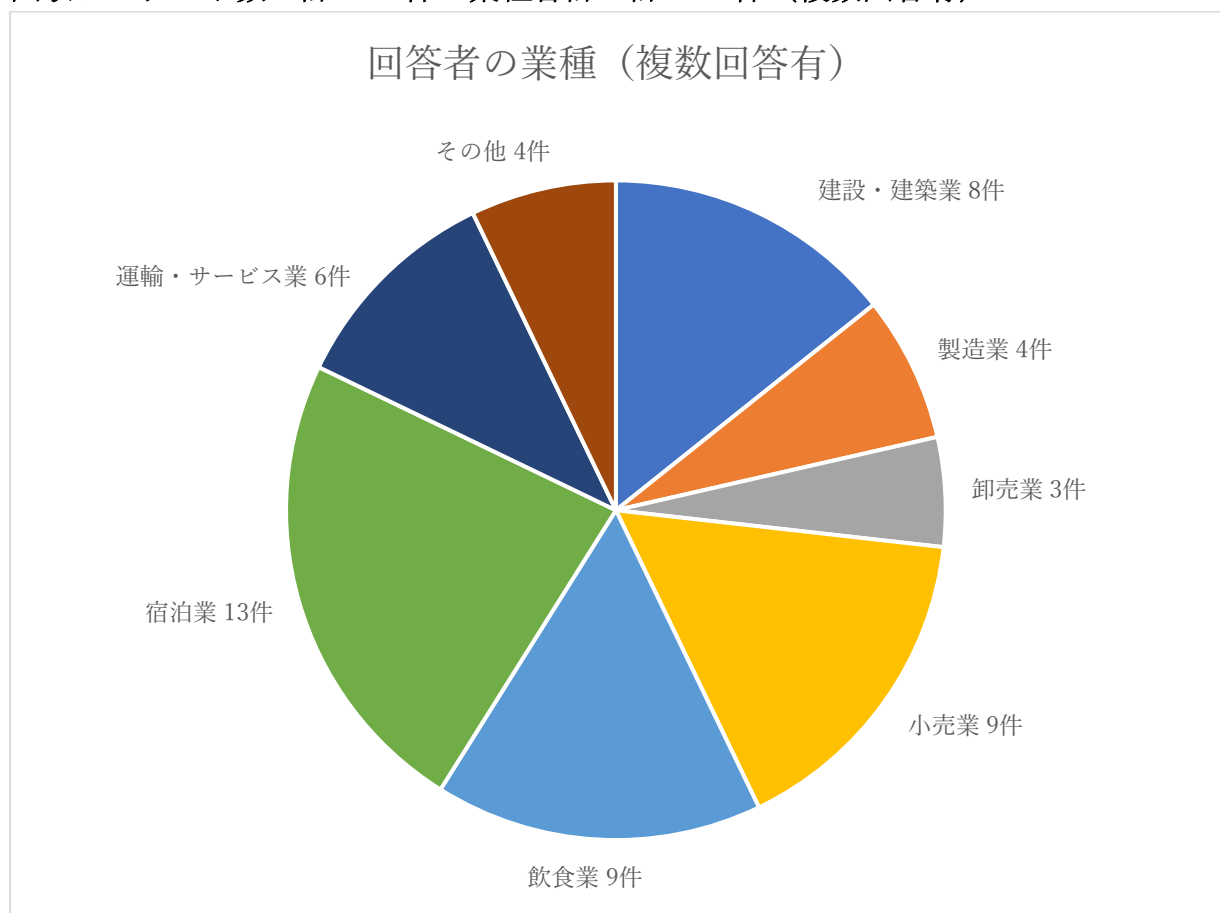
方法：アンケート用紙郵送による 手回収及びFAXによる回収

調査結果概要

売上高・取引高実績については、増加または変化なしとの回答が多く占めているが、売上高・取引高が増加している業種、減少している業種が明確に分かれている。一方、仕入高については引き続き増加傾向との回答が多く、利益の確保が困難である状況が見える結果となった。

回答者の業種

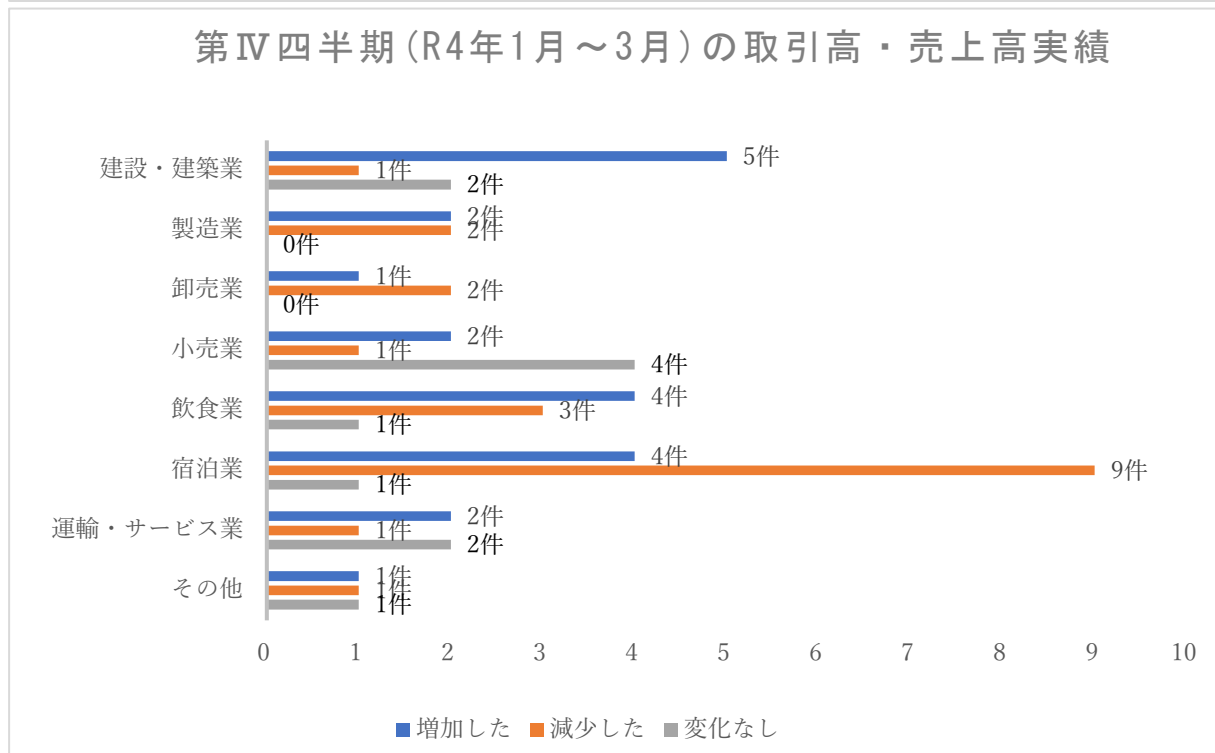
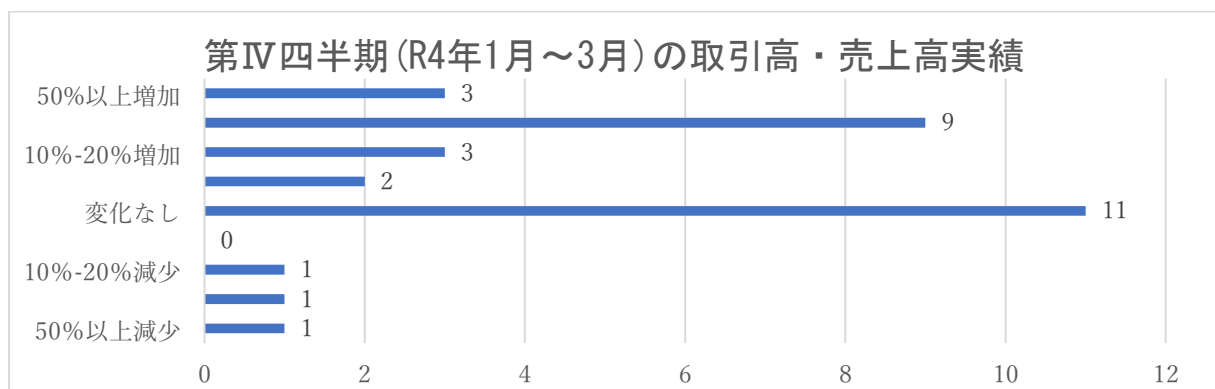
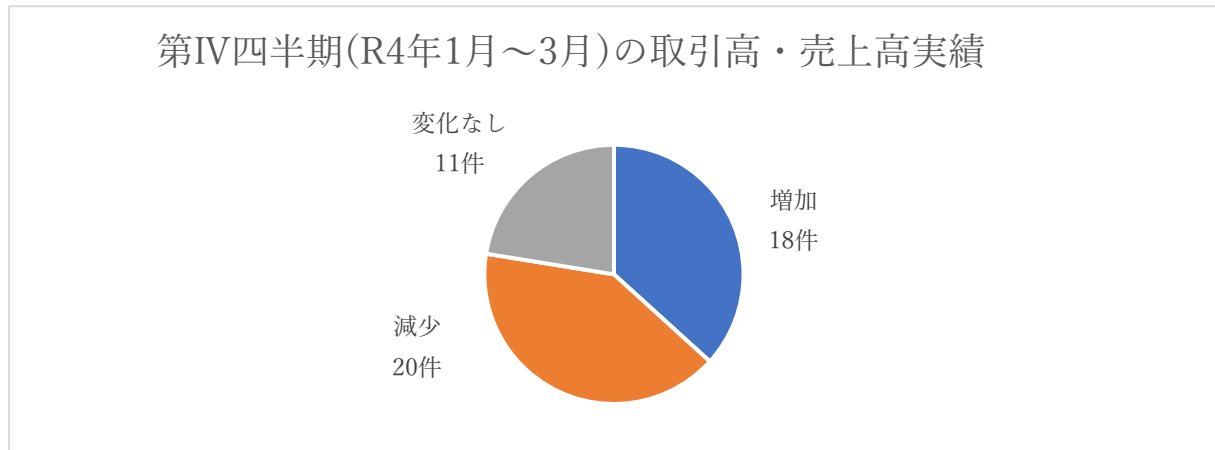
回収アンケート数 計 49件 業種合計 計 56件（複数回答有）



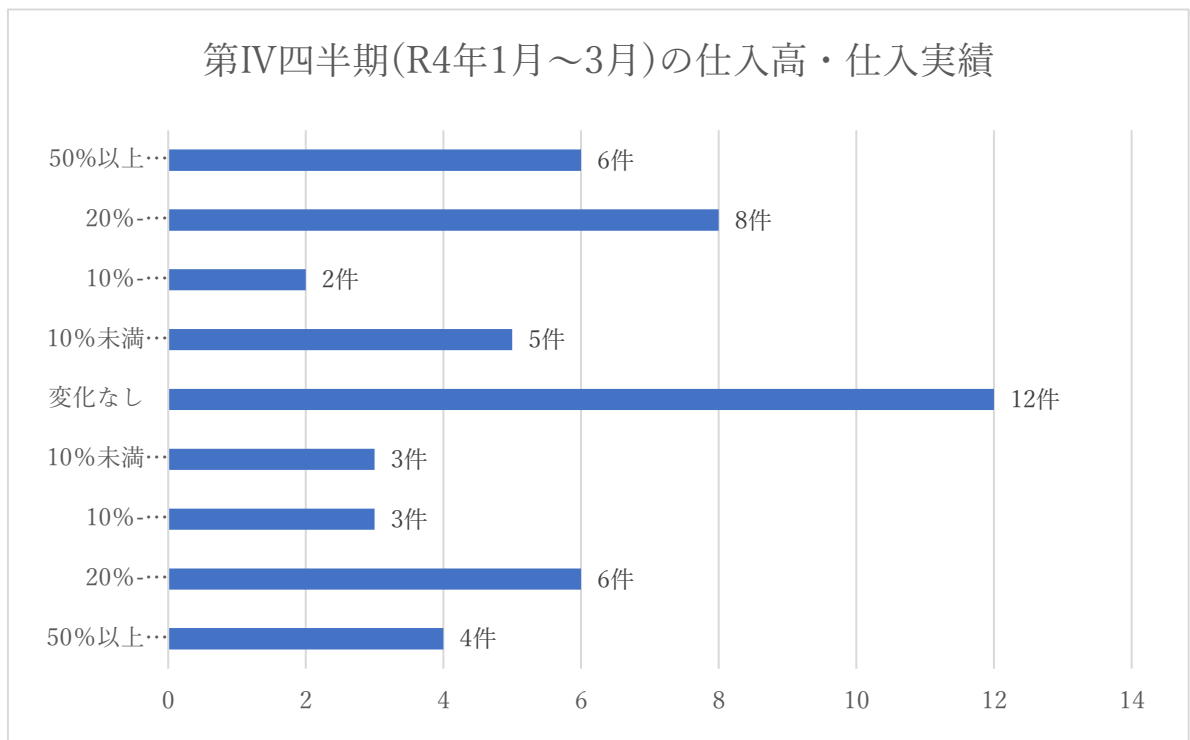
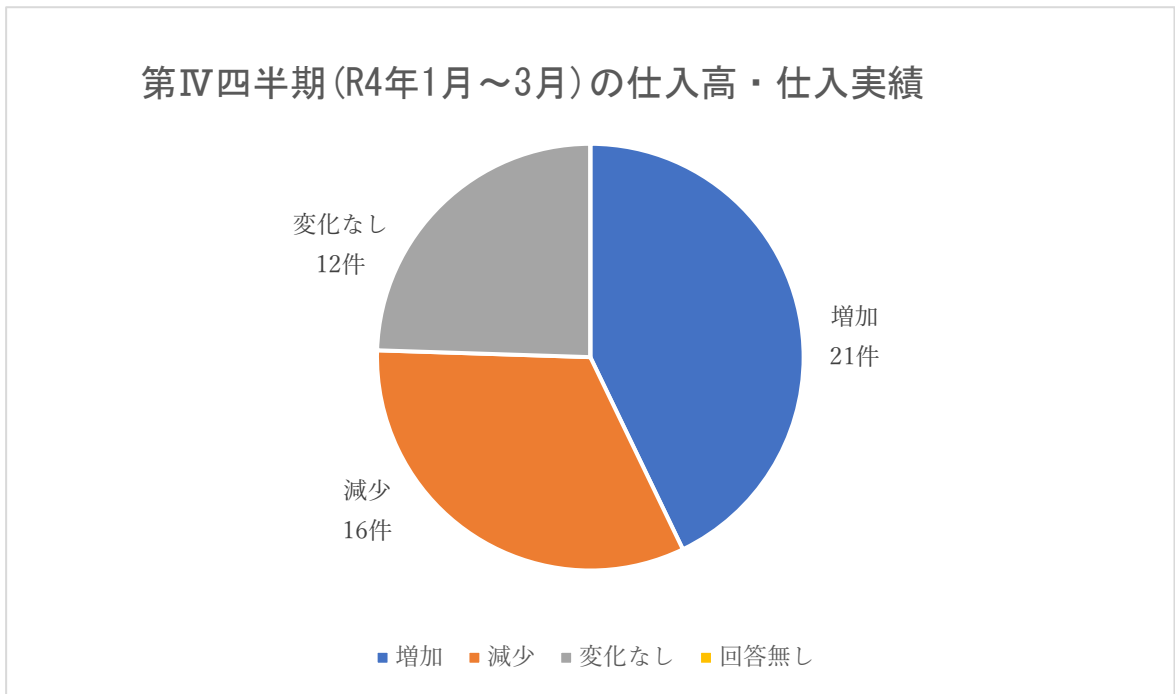
1 前年同期に比べて第IV四半期(R4年1月～3月)の取引高・売上高実績について

第IV四半期(R4年1月～3月)の取引高・売上高実績は、増加又は変化なしとの回答が半数以上を占めている。

業種別にみると、増加と回答した割合が多い業種は建設・建築業であり、減少と回答した割合が多い業種は宿泊業、次点飲食業となっている。

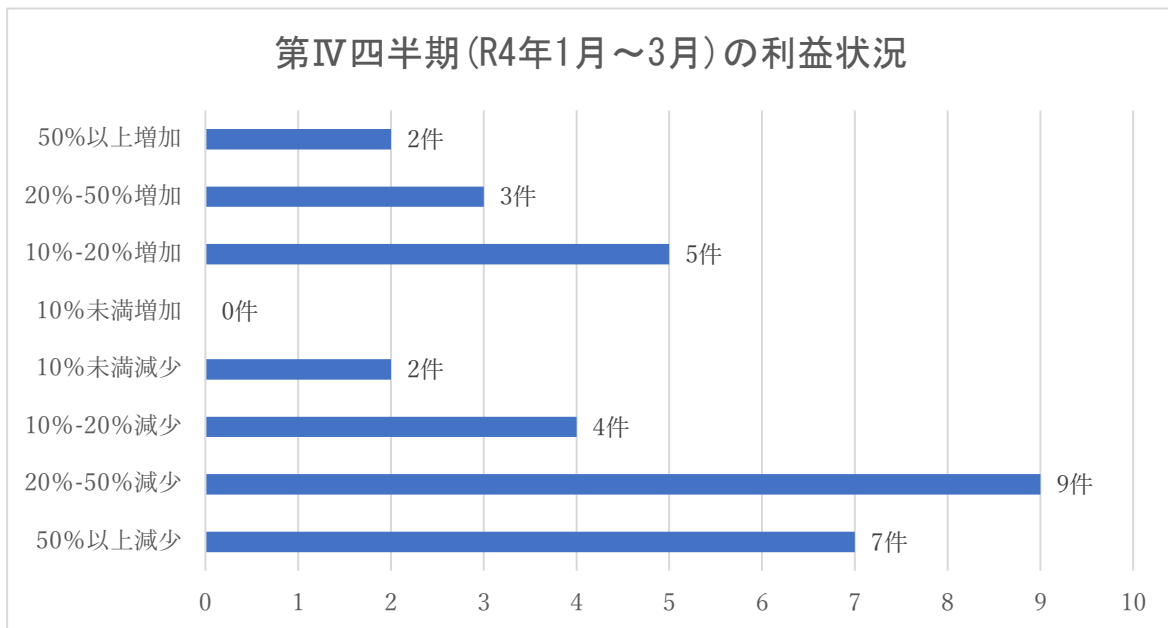
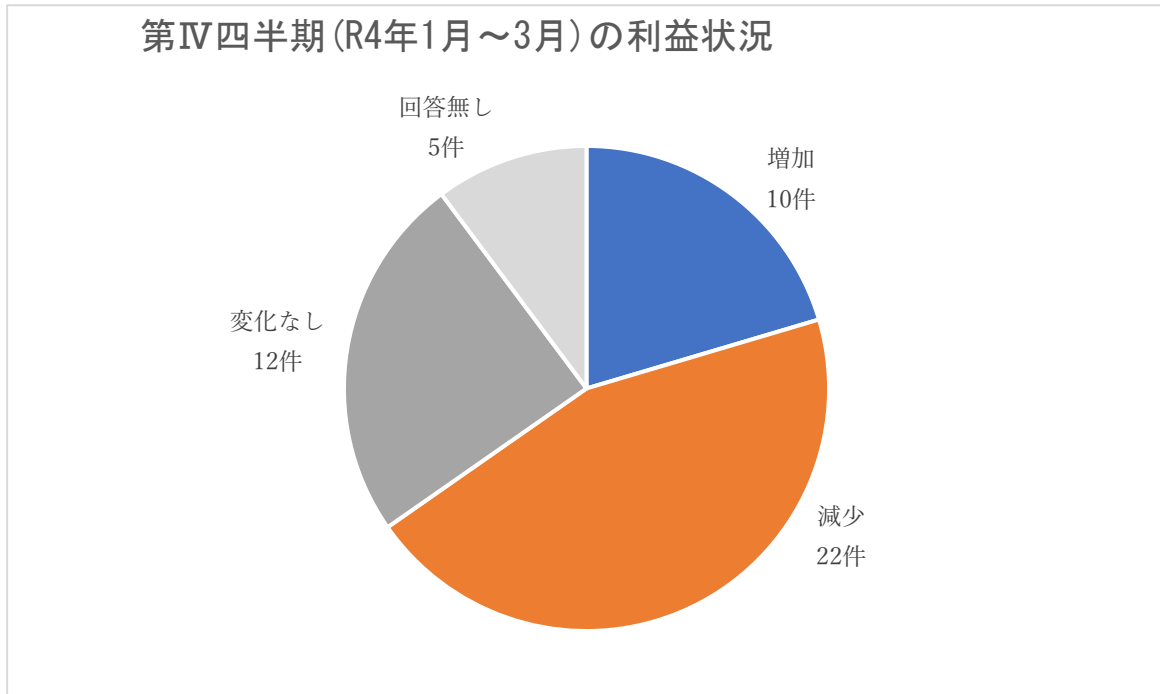


2 前年同期に比べて第IV四半期(R4年1月～3月)の仕入高・仕入実績について
 第IV四半期(R4年1月～3月)の仕入高・仕入実績は、回答頂いた21件(43%)の
 事業者が増加と回答し、そのうち多くの事業者が20%以上の増加と回答している。



3 前年同期に比べて第Ⅳ四半期(R4年1月～3月)の利益状況について

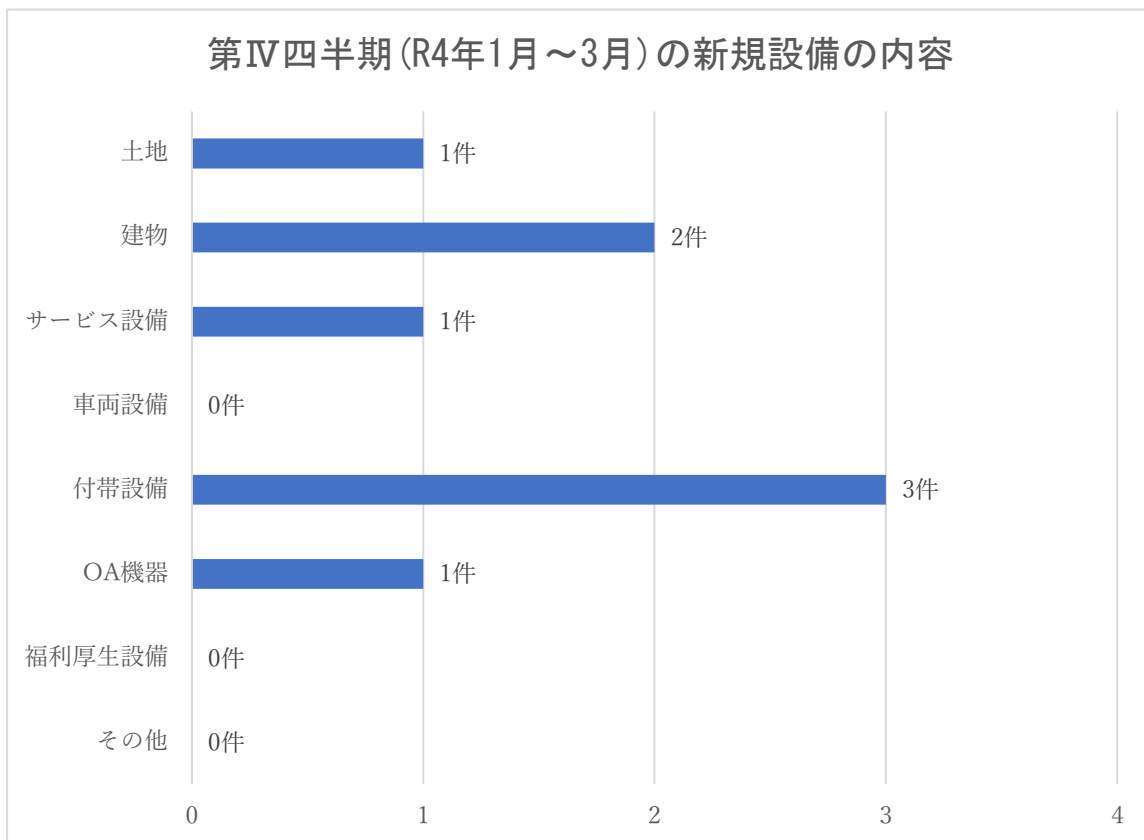
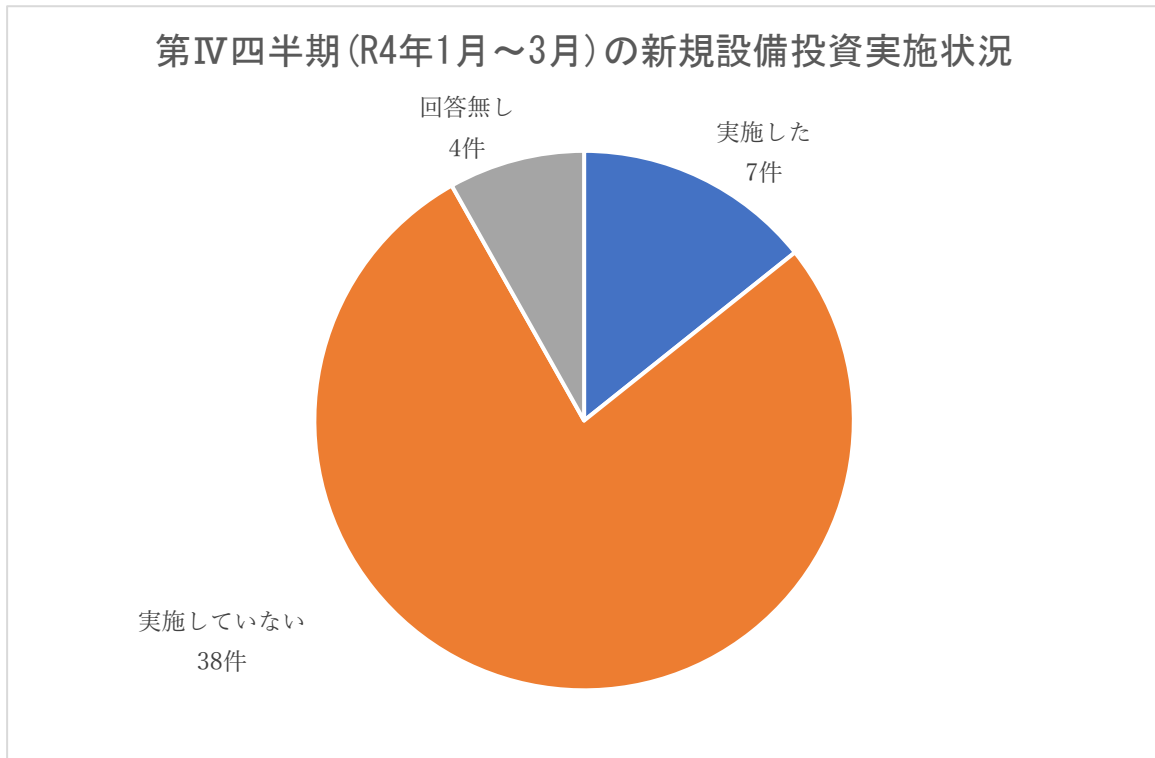
第Ⅳ四半期(R4年1月～3月)の利益状況は、回答頂いただいた22件(45%)の事業者が減少と回答し、その多くが20%以上の減少と回答している。



4 第IV四半期(R4年1月～3月)の新規設備投資について

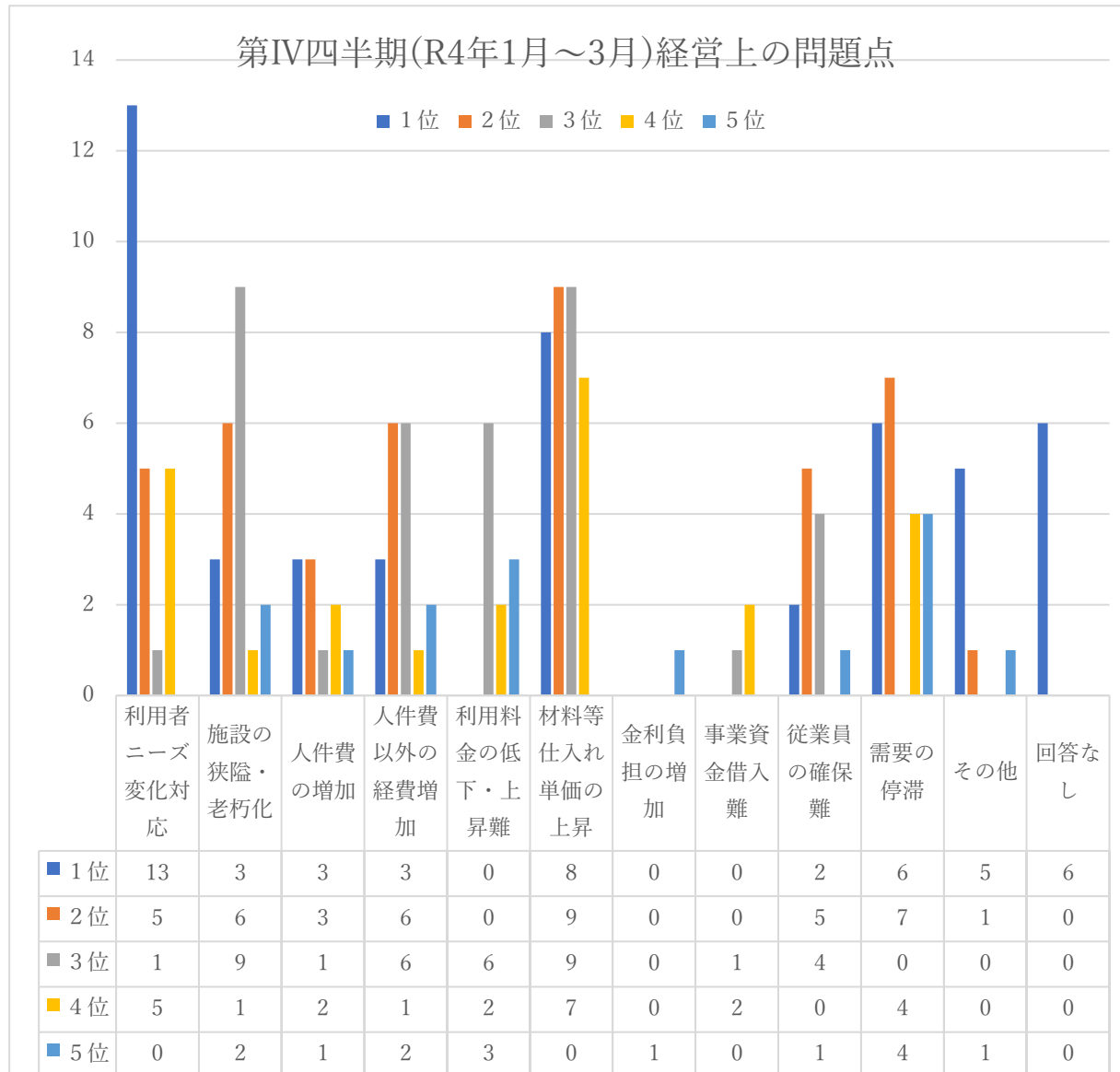
第IV四半期(R4年1月～3月)の新規設備投資実施状況として、7件が実施しているが、大半は実施していないと回答を頂いた。

投資した内容としては、付帯設備・建物などとなっている。



5 第IV四半期(R4年1月～3月)直面している経営上の問題点

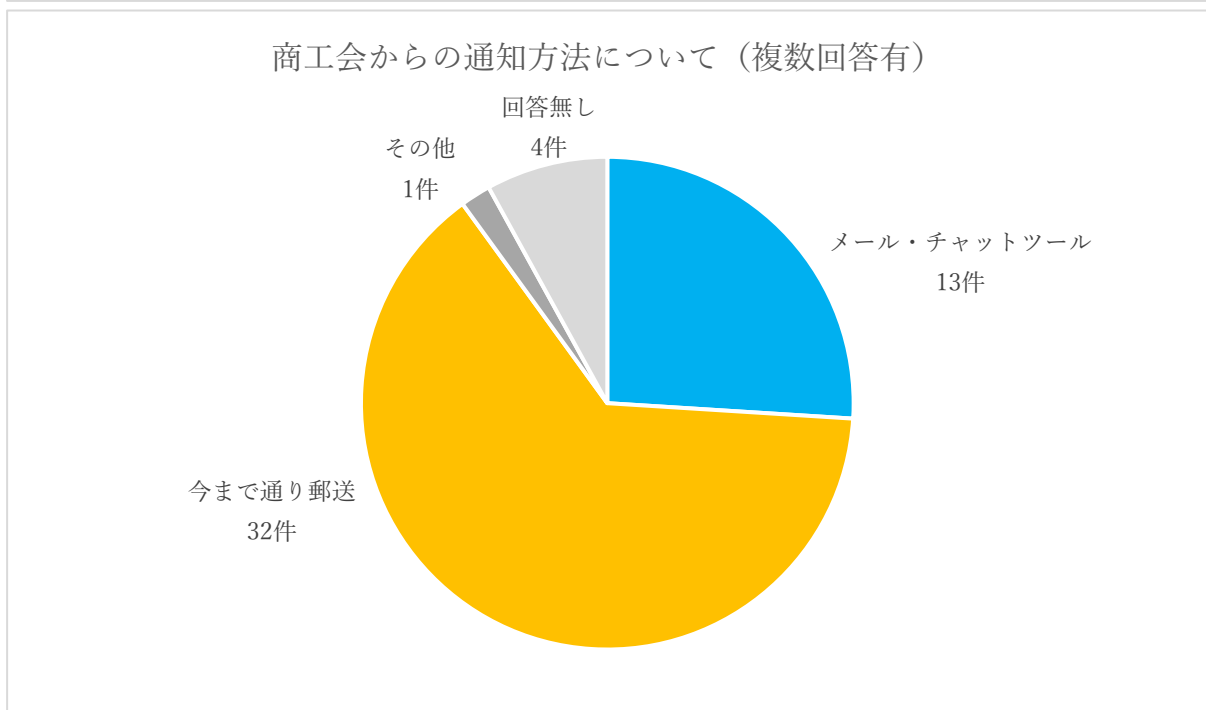
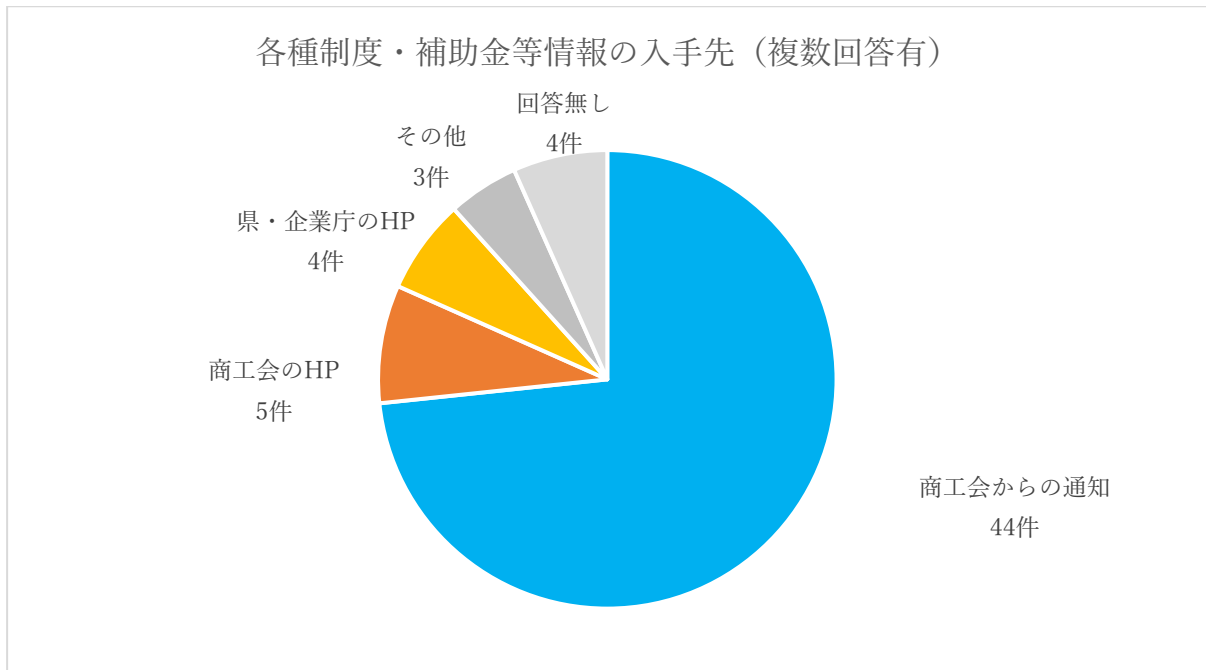
第IV四半期(R4年1月～3月)に直面している経営上の問題点として一番多く回答されたのが『利用者ニーズ変化対応』であり、次いで挙げられたのが、『材料等仕入単価の上昇』『需要の停滞』であった。



6 各種制度・補助金等情報の入手方法について（複数回答り）

制度・補助金等の情報の入手方法は、「商工会からの通知」によって入手しているとの回答が多くあった。

通知方法については、回答の大半が「今まで通り郵送」で良いとのことだったが、メール・チャットツールを希望する回答もあり、今後検討する必要があると思われる。



以下【その他】であげられた回答を掲載しております。

	業種	内容
経営上の問題	小売業 飲食業 宿泊業	コロナに関する国の政策による利用客の増減
	宿泊業	今後始まる運転資金の返済
	飲食業 宿泊業	蔓延防止と重なり予約が延期になった
	宿泊業	経営者の健康面が不安
	製造業	ビン・ラベル（の価格上昇？） 蜂の子（国産）の不産
	宿泊業	新型コロナの感染拡大の影響
	その他	コロナウイルス感染症感染防止策
通知について	宿泊業	知人から聞くことが多い
	製造業	どちらでも良いが、メールできても結局印刷するなら郵送のほうが印刷の手間が省ける。
	飲食業 宿泊業	新聞やチラシ
	製造業	（自分の事業が補助金等の）対象外だと思う